

エネルギー省、重要マテリアル研究のためのエネルギー・イノベーション・ハブの設置を発表
(5月31日)

エネルギー省は5月31日、クリーンエネルギー経済におけるレアアースやその他の重要マテリアルの利用に関する報告書「重要マテリアル戦略 (Critical Materials Strategy)」に基づき、重要マテリアルに関する研究を行う新たなエネルギー・イノベーション・ハブ (Energy Innovation Hub)、「重要マテリアルハブ (Critical Materials Hub)」を設置し、5年に渡り総額1億2,000万ドルを拠出することを発表した。

レアアースや他の重要マテリアルは、電気自動車や風力タービンなど多くのエネルギー技術において重要な役割を果たしているが、将来的な供給停止のリスクが懸念されている。

今回設置された「重要マテリアルハブ」では、重要マテリアルへの依存度を低減し、資源不足によりエネルギー技術の発展が阻害されることを回避するため、大学、国立研究所、非営利団体、民間企業などから、エネルギー安全保障の課題を解決する提案を募集するとしている。

Department of Energy, Energy Department Announces Launch of Energy Innovation Hub for Critical Materials Research

<http://energy.gov/articles/energy-department-announces-launch-energy-innovation-hub-critical-materials-research-0>